

# 病害虫発生予察情報

## 9 月月報

平成 12 年 10 月 16 日  
東京都病害虫防除所

### 1 気象概況

9 月	気 高		気 低		温 平均		降 水 量		日照時間	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
上旬	29.7	1.3	22.7	1.5	25.9	1.5	59	110	50.5	113
中旬	28.0	2.5	22.4	3.3	24.7	2.7	257	406	25.3	81
下旬	26.3	3.2	17.0	0.0	21.6	1.8	62	68	53.5	170
平均	28.0	2.3	20.7	1.6	24.0	1.9				
合計							378	194	129.3	120

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：平年値(1979-1990年の平均値)からの差(比)

気 温：上旬は平年よりやや高く、中・下旬はかなり高かった。

降 水 量：上・下旬は平年並であったが、中旬はかなり多かった。

日照時間：上・中旬は平年並であったが、下旬はかなり多かった。

<天候概況>

上旬：秋雨前線の影響により曇りや雨の日が多く、前線の南北の移動に伴い寒暖の差が激しくなった。9月2日、東京の最高気温は37.2を記録した。

中旬：前線と台風17号の影響により曇りや雨の日が多くなった。

下旬：移動性高気圧に覆われ晴れた日が多くなり、気温が高くなった。

### 2 作物生育概況

(1) イネ

登熟は平年よりやや早かった。

(2) サツマイモ

塊茎の肥大は平年より早かった。

(3) 果 樹

ナ シ：中生品種の収穫時期は、平年並であった。果実肥大は、平年並からやや良であった。

ク リ：各品種の収穫時期は、平年並であった。果実肥大は、平年並かやや良であった。

カ キ：果実肥大は平年並であった。早生品種の着色開始は平年よりやや早であった。

ブドウ：収穫期はおおむね平年並みであったが、一部品種では平年よりやや遅くなった。果実肥大は、ほぼ平年並であった。

## (4) 野菜類

果菜類：天候が比較的順調で、降雨もあったため、ナスの生育はほぼ順調であった。また、抑制トマトの生育も概ね順調であった。

葉菜類・根菜類：コマツナ、ハウレンソウ、キャベツ、ブロッコリー等の生育は概ね順調であった。また、ダイコン等の根菜類についても順調な生育を示した。

## 3 病害虫の発生概況

## (1) イネの病害虫

いもち病（穂いもち）＜平野部：やや少 山間部やや多＞

平野部では葉いもちの発生がやや多かった水田も含め、全般的に発生はやや少ない傾向であった。一方、山間部では青梅市、あきる野市、町田市などで、やや多い発生であった。

紋枯病 ＜やや少＞ 全般的に発生はやや少であったが、青梅市、町田市で病勢のやや激しい水田が認められた。

ニカメイガ ＜やや多＞ 各地とも発生はやや多かった。

セジロウンカ ＜多＞ 各地とも発生は多かった。

トビイロウンカ ＜少＞ 各地とも発生は少なかった。

イネツトムシ ＜並＞ 各地とも発生は平年並であった。

コブノメイガ ＜やや多＞ 各地とも発生はやや多かった。

## (2) 果樹の病害虫

ナ シ

黒星病 ＜並＞ 各地とも発生は平年並であった。

アブラムシ類 ＜少＞ 各地とも発生は少なかった。

ニセナシサビダニ ＜やや少＞ 各地とも発生はやや少なかった。

ナシヒメシンクイ ＜少＞ 各地とも発生は少なかった。

果樹共通

チャバネカメムシ ＜並＞ 各地とも発生は平年並であった。

クサギカメムシ ＜並＞ 各地とも発生は平年並であった。

アオマツムシ ＜やや少＞ 各地とも発生はやや少なかった。

## (3) 茶樹の病害虫

炭疽病 ＜少＞ 各地とも発生は少なかった。

チャハマキ・チャノコカクモンハマキ

＜並＞ 各地とも発生は平年並であった。

## (4) 野菜の病害虫

トマト

オンシツコナジラミ ＜やや少＞ 各地とも発生はやや少なかった。

トマトサビダニ ＜やや少＞ 各地とも発生はやや少なかった。

ナス

うどんこ病 ＜並＞ 各地とも発生は平年並であった。

褐色斑点病 ＜局所発生＞ 町田市の一圃場で発生を認めた。発生程度は少発生であった。

アブラムシ類	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
チャノホコリダニ	< 多 >	各地とも発生は多かった。
ミナミキイロアザミウマ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
ミカンキイロアザミウマ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
フキノメイガ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ピーマン		
タバコガ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
キュウリ(施設)		
うどんこ病	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ウリ類		
ワタヘリクロノメイガ	< ー >	各地で発生を認めた。発生程度は昨年よりやや少なかった。
キャベツ		
黒腐病	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
コナガ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
オオタバコガ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
コマツナ		
炭疽病	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
コナガ	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
マメハモグリバエ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ダイコン		
軟腐病	< 並 >	全般的に発生は平年並であったが、西多摩の一部圃場で多発を認めた。
アブラムシ類	< やや少 >	各地とも発生はやや少なかった。
アブラナ科野菜共通		
キスジノミハムシ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ヨトウムシ類	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ハイマダラノメイガ	< 多 >	各地とも発生は多かった。
ハウレンソウ		
べと病	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
シロオビノメイガ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ネギ		
さび病	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
黒斑病	< 少 >	各地とも発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ネギハモグリバエ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ヨトウムシ類	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ニンジン		
黒葉枯病	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
うどんこ病	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
サツマイモ		
ナカジロシタバ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
ハスモンヨトウ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。

## 野菜共通の病害虫

マメハモグリバエ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ワタアブラムシ	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ハスモンヨトウ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。
オオタバコガ	< 並 >	各地のナス、トマト、ピーマン、オクラなどで発生は平年並であった。
ハダニ類	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
コガネムシ類	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
ネキリムシ類	< 並 >	各地とも発生は平年並であった。
クサギカメムシ	< やや多 >	各地とも発生はやや多かった。

## (5) 花きの病害虫

## キ ク

## シルバーリーフコナジラミ

< やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

## チャノホコリダニ

< やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

## シクラメン

## 灰色かび病

< 少 > 各地とも発生はやや少なかった。

## ホコリダニ類

< やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

## ミカンキイロアザミウマ

< 並 > 各地とも発生は平年並であった。

## (6) 樹木の病害虫

## 庭木および街路樹

## ハダニ類

< やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

## チャドクガ

< 並 > 各地とも発生は平年並であった。

## アメリカシロヒトリ

< やや少 > 各地とも発生はやや少なかった。

## モンクロシャチホコ

< やや多 > 各地とも発生はやや多かった。

## 植木類

## コガネムシ類

< 並 > 各地とも発生は平年並であった。

## (7) 鳥しょの病害虫

特記事項なし

病害虫の発生予報、発生状況などをお知らせしています。

テレホンサービス

042 ( 525 ) 8236

インターネットホームページ

<http://www.taes.metro.tokyo.jp/boujo>

